



## 時にはワイド画面で

千葉県民がみんなマリーンズファンとは限りませんが、佐々木朗希選手の完全試合には誰もが驚き、シビれたのではないのでしょうか。ピッチャーの試合で連続パーフェクト記録こそ途絶えてしまいましたが、今後の活躍が楽しみなことには違いありません。

さて新学年の授業が始まっていますが、中学校ではまだあまり授業が進んでいないようです。それに対して高校では中学よりも約1か月早い5月中旬に中間テストが予定されていることから、すでにテスト対策としての勉強を始めている人もいます。何事も早めの取り組みが大切ですね。

ところで最近「スマホデビュー」という言葉をあまり聞かなくなりました。かつては高校で、数年前までは中学で初めてスマホを手にして自慢げな姿も見られましたが、近頃は小学生が持っていてもおかしくなくなってきました。また大学生の中にはスマホに課題や資料をダウンロードして、スマホでレポートを作成してそれをスマホで送信し、「スマホ完結」をしてしまう人もいます。私は日本にiPhoneが入ってきた時からずっと使い続けていますが、思いついたことはiPhoneにメモしておき、それをもとに考えながら仕上げるときはどうしてもパソコン、それも画面が2つあるマルチディスプレイでないと仕事はかどりません。狭い画面だとどうしても考える幅も狭くなってしまいそうなのです。また主にデジタルから情報入手するようになって紙の新聞が手放せないのは、広げた時に全体を見渡して興味のある記事を見つけたりできるからです。でもスマホの画面サイズが当たり前だと思って育ってきた人たちは、いくらスクロールできるといってもその画面に表示できる量の情報だけに頼っているような気がして心配です。そこで視野を広げるために活用してほしいのが、小学校・中学校で使う地図帳です。今の地図帳は広げればB4ワイドになります。例えばそれでロシアとウクライナの位置を確かめてみましょう。そして日本がどこにあるのかも一緒に見てみればいろいろなことがわかってくるはずですよ！